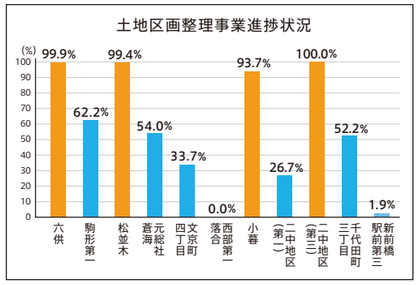
4つの基本方針

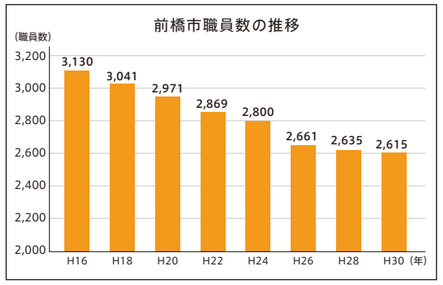
無駄を減らし「当たり前」を見直して、市民を守る投資へ

改革に終わりはありません。時代の変化に対応するため、常に業務の優先順位、進行状況をチェック、改善を繰り返して効率化します。民間に出来る事は民間に任せてサービス力のアップを図ります。
この改革によって生み出したお金を必要な事業に投資し、経済を動かし「生きやすい」前橋をつくります。

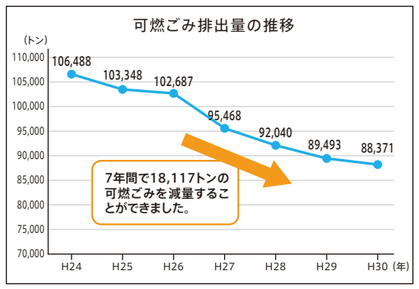
- 業務改善や市有資産の売却などの財政効果は平成22～30年の８年間で ―― ＋170億円
- 合併から平成30年までの14年間で職員数は ―― 515人削減
- 税収は順調に伸び10年前（平成21年時）より ―― ＋30億円
- 市民のゴミ減量化により可燃ゴミの量は ―― 20％削減
- ゴミの減量によって、2施設（大胡クリーンセンター・亀泉清掃工場）の廃止が実現 ―― 3億円のコスト減



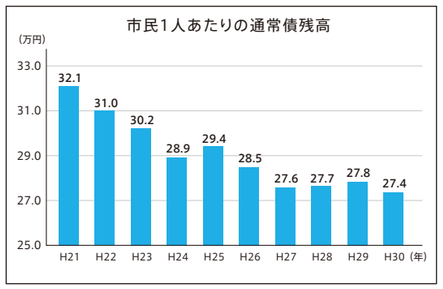
11地区で進めてきた区画整理事業のうち4地区が完成します。残りの7地区に投資を集中します。



職員数は減っても質の高いサービス提供を心がけています。「やりくり」です。



市民の力によって清掃工場の延命化が成功しました。清掃工場予定地は今ではサッカー場に姿を変えています。これも市民のゴミ減量への取り組みのおかげです。



税収が増え、無駄を減らした結果、市債残高も減少しました。

前橋の命を守る

ドクター救急車２台体制、日赤跡地と江木町CCRCもスタートしました。待機児童ゼロを維持し、学童保育・病児・病後児保育の充実や、虐待・いじめ対策など教育現場の応援にも力を入れています。これからも市民の命・健康、暮らしの安全を守り、水害、地震等の防災対策を強化します。

前橋の人を育てる

工業団地は完売。赤城観光も伸びており、農業や商業のチャレンジも増えてきました。経済をさらに育むためにも、高齢者や障がい者の生き甲斐を増やし、働くお母さん達、経済的な理由から進学や技術習得をあきらめる若者を応援していきます。

めぶく前橋へ、正義こそが未来を担う

スマートシティ、健康医療都市、歴史文化スポーツ都市、教育都市、モノづくり・デリカ都市、スローシティ、物流都市、環境都市、アーバンデザイン・・・ さまざまな新しい価値の創造が「めぶく」公平・公正なまちを築く。その想いを次の世代に引き継ぎます。

内部資料

山本りゅう

ROUTE 前橋 NEXT STAGE

前橋の更なる扉が開く。2020マニフェスト

8年前に示した公約の実現に、毎日こつこつ取り組んできました。
そして、公約のほとんどを達成することが出来ました。
皆様のご理解とご協力に心より感謝申し上げます。
私は市長として日々、たくさんの人と出会い、寄り添い、意見を伺うなかで、
前橋の「生きやすさ」を増やそうと決意しました。
私は「公平な心」を持ち、「決断」と「スピード」を意識して実行します。
〝2020マニフェスト〟の実現へ向けて、どうぞ皆様の力をお貸し下さい。

山本龍（やまもとりゅう）プロフィール

昭和34年（1959年）7月4日、
吾妻郡草津町生まれ、60歳。
前橋第三中学校、前橋高等学校卒業。
早稲田大学商学部卒業後、
小渕恵三元総理の秘書となる。
群馬県議会議員を4期務める。
（行革委員長、文教治安委員長などを歴任）
平成24年度の前橋市長選挙にて初当選。
平成28年度同選挙にて再選。現在に至る。

対話 決断 スピード

「生きやすい」前橋へ

誰もが、自分らしく生き甲斐をもって暮らせるまち"前橋"

スポーツ都市を目指す！ 国体準備へ

- スポーツ施設は群馬県と連携して充実（テニスや野球など国体主会場を目指す）
- プロスポーツチームをふるさと納税で応援中
- オリンピック・パラリンピックのキャンプを市民で歓迎
- 市立前橋高校に指導者招聘（クライミング、女子野球など）
- 関東大会以上のスポーツ大会誘致を支援（29年度実績：26大会）
- 前橋総合運動公園、大渡体育館の拡張・新築工事中

8年間でこれだけ実現！ 実施済み事業

- 大渡プール改修完了
- 前橋市立体育館の改修完了
- 荻窪公園・南公園をグラウンドゴルフの聖地へ

赤城山観光で来訪者と移住者が増えてきた！ 売り込みます

- 赤城温泉郷の発信や新しい魅力づくりへの取り組み
- 赤城山におけるスポーツやアクティビティを展開
- 森林整備を加速し、ジビエや林産品開発を進める
- ベルギーの自転車五輪チームの赤城キャンプを支援
- 民泊の普及を進め、若者が戻ってくる受け皿に
- 地域における伝統文化の発信強化
- 粕川温泉センターと直売所の改修
- 郷土芸能を大切に（暴れ獅子の展示を充実）

8年間でこれだけ実現！ 実施済み事業

- スローシティ国際連盟に登録
- 移住案内員により3年間で70名の移住者を迎えた
- 赤城南麓古民家民泊事業に着手
- 農産加工施設の整備を推進
- 大胡・粕川・宮城・富士見の4支所に地域予算を配分

歴史と文化のまちが出来てきた さらにその先へ

- 本間家、関根家、塩原家、総社歴史景観地区、古墳、女堀などの保全活用
- 4大名家や、寺社仏閣、平和資料の活用

8年間でこれだけ実現！ 実施済み事業

- 臨江閣、阿久沢家、大竹レンガ倉庫の改修完了
- 前橋学センター主催の講座修了生が前橋学学芸員として活躍中（286名）
- 萩原朔太郎のお孫さん・朔美館長の魅力で前橋文学館の入館者数が2倍に急増

自治会活動を応援する！ 自治会と市はパートナー

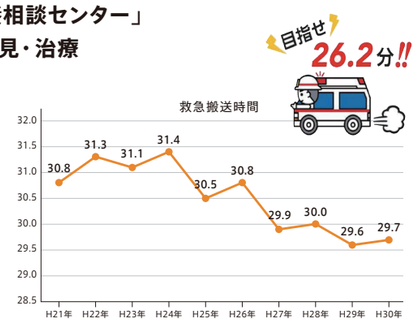
- いきいきサロン、青少年健全育生や防犯、互助を通じた自治会の自主活動を応援
- 個人市民税1%（1億7,000万円）事業を実施
- 自分で貯めたボランティアポイントを自分の親や活動団体へ寄付できる仕組みを検討（善意を善意で報いる仕組み）
- 広報まえばし月一回化を検討開始
- 地区担当専門員増配置の拡充
- 地域の公園愛護会への支援を充実
- 文化、歴史、伝統芸能を活かした街おこしの推進
- 地域猫や捨て猫愛護センター運営を市民に委託

スマートシティーを実現する！ 便利になります

- ICT産業（テレワーク拠点やデータセンター）誘致
- 5G通信/IoT/ポイント/マイナンバーカード（全庁のプロジェクトで産業を支援）
- ロボット産業など地元企業との相乗効果のある企業誘致（現在、3D金属プリンター技術を持つ企業と折衝中）
- IT、ロボット、AIなどを導入する中小企業を支援

老後の不安をなくす！ サポートします

- 自宅療養をサポートする「おうちで療養相談センター」
- がん検診や歯科検診でさらなる早期発見・治療
- 日赤に続き済生会病院の機能強化
- 日赤跡地と江木農業試験場跡に健康増進機能CCRCを誘致
- 救急車の搬送時間がスピードアップ
- 薬剤師会との連携でお薬手帳の便利を増やす
- 柔整師会との介護予防サポートを充実
- 後見人を市で養成



若者の仕事探しを応援 結婚も応援！

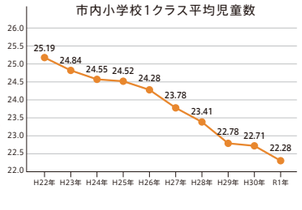
- 修行支度金で若者を応援（調理学校や職業技術校の若者を企業拠出型基金で応援）
- 就学支援の奨学金（市内企業就職者の奨学金の返済支援）
- 前橋市内の6大学教育連携による産業人材の養成
- 市営住宅の条件を緩和（学生・グループホーム転用）
- 公的保証人制度（民間賃貸住宅へ入居の公的保証人制度）
- 公的結婚相談センターを開設して出会いを応援

8年間でこれだけ実現！ 実施済み事業

- 創業支援センター（若者の創業支援）
- 不妊治療費の上乗せ助成
- まえばし子育て世代包括支援センターを設置
- 特例子会社（100名の障がい者が正社員雇用実現）
- ジョブセンター前橋（働く女性や若者への職業支援中）

教育現場の不安が減りました さらなる安心を

- 引き続き少人数学級へ進む
- 学校課題に相談できる学校弁護士の配置
- 発達障がい児の個性を伸ばす

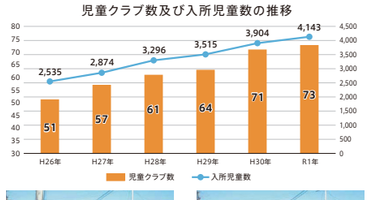


8年間でこれだけ実現！ 実施済み事業

- 教科指導講師
- 部活動指導員
- 学習サポーター
- マイタウンティーチャー
- 予算の学校裁量制度
- 校務補助員
- 不登校児・生徒への専門チーム/ODS

子育ての負担と不安をなくす！ さらに頑張ります

- 学童保育6年生まで拡大中
- 高校生までの医療費無料化へ
- 幼・保・子ども園に支援員を配置
- 保育料などの幼・保・子ども園の格差解消
- 危険な通学路を改良中
- 校庭の芝生化を少しずつ開始
- インターナショナルスクールの誘致



8年間でこれだけ実現！ 実施済み事業

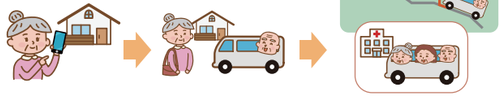
- 待機児童ゼロ
- 不妊治療支援
- 通学路、公園に防犯カメラ（1,900台稼働）
- 子育て世代包括支援センター
- 病気の子どもを預かる病児・病後児保育の拡充
- 妊娠出産包括支援
- Mチェンジ（経済的な課題を持つ子どもへの学習応援）

現 況

改良後（イメージ）

「マイタク」をもっと便利に！

- どこに住んでも便利な仕組みを2022年までに構築（自動運転バス、乗り合いタクシー、通院買い物支援バスの運行を前橋市内に張り巡らせる。MaaS計画）



水と電気が止まらない安心を 大雪の教訓を活かしています

- ガス発電や蓄電装置を避難所、公民館、病院に設置
- 災害の実態を早期に行う体制整備（消防通信やドローン）
- 建設業の災害用重機などへの補助金制度の創設
- 老朽化した水道インフラの更新を急ピッチで
- 地域防災組織や女性防火クラブなどの充実
- 防災ラジオが聞こえない地域の対策を進める

8年間でこれだけ実現！ 実施済み事業

- 公民館・学校の耐震化完了
- 西署、東署、城南分署に続き利根分署を新築中
- ハザードマップ完成（ため池まで対応済み）
- 要支援者の避難計画完成

モノづくり、建設、食品・農業、情報、観光 お金を回す！

- 新しい産業団地を造成（西善中内、南部、清里、宮城、既存団地拡張など）
- 公共発注は建設段階からの地元建設関連業者の参入機会の増加と優先発注を進める
- 新たな「道の駅」と既存の道の駅や観光名所と連携し、災害時バックアップ、前橋ブランドの確立、アグリツーリズム拠点、赤城山ツーリズム拠点へ
- スローシティ事業の推進（赤城山の環境と文化を守り、若者が返る赤城へ）
- 事業所税の還元制度の創設（赤字法人への還付制度）
- 食品製造事業の食物残差の減量化やリサイクルの支援
- 群馬大学、前橋工科大学の技術で企業支援
- 小口資金における信用保証料の全額補助期間の延長決定
- 高齢農家への補助や6次産業化を応援（前橋の逸品）
- 農業用施設への償却資産税の減免
- 豚コレラ対策の拡充（防疫柵などへの課税免除）
- 創業支援や事業承継の機能を拡充
- 観光客を呼び込むイベントを実施拡充
- シニア技術者のUIJターンの推進
- 人手不足に市が求人システムと人材教育を提供

赤城でめぶく、未来のためのスロー
THE CITY OF MAEBASHI AKAGI is cittaslow

あなたの「生きやすさ」をサポートします。

●既に実施しているもの
○今後実施するもの
（拡充予定含む）

壮年期（40～64歳）

●**医療・福祉の充実**
安心した暮らしを求めて前橋にUターン
●**ガン・歯科健診等の充実**
早期発見・治療で健康増進
●**ワクチンで病気の予防**
●**シニアが移住する前橋**
60歳のシニア同級会
○**健康医療都市まえばしをもっと磨く**
救命救急やICT医療など先端医療とホームドクターの連携を進めます

高齢期

●**マイタクをもっと便利に**
自宅から買い物にも通院にも
●**「おうちで療養相談」**
自宅に居続けることのできる在宅支援
●**子ども達が帰ってくる前橋へ**
実家の近くの空き家を活用した２世代近居
●**「生涯活躍のまち」**
日赤跡地と江木の農業試験場にCCRCを誘致
○**日赤病院の次は済生会病院の改修・整備**
○**樹林墓地の販売開始**

青年期（22～39歳）

●**30歳の大同窓会**
出会いや集いが前橋に戻るキッカケに
●**起業・継承の支援**
東京へ出た若者が前橋に戻ってくるように応援中
●**子どもを育てやすい前橋、不妊治療も応援**
待機児童ゼロ、予防接種の助成、学童保育が6年生まで
●**子育て支援センターや産後ケアを実施中**
○**高校までの医療費無料化**

中学校（12～15歳）

●**給食費第3子無料化継続**
●**生活困窮世帯を対象とした子どもへの学習支援**
●**危険な通学路の安全対策**
●**学校寺子屋、里山学校の継続**

小学生（6～12歳）

●**放課後児童クラブを６年生まで拡大**
○**30人学級実現へ**
達成まであと少し
○**小学校の校庭芝生化を段階的に実施**
○**インターナショナルスクールの誘致**
特色のある教育機関を誘致して前橋市の教育を全国へ発信

高校・大学（15～22歳）

●**前橋工科大と地域企業との共同研究やインターンで地元就職増**
中小企業との連携度は、2019年度日本一!
●**前橋市内６大学が連携し、給付型奨学金で学生の就職・定住を**
○**進学も職人の修行も奨学金で応援**
前橋に戻ってくることを条件に若者に未来を託す
○**目指せ! 市立前橋**
女子野球やクライミングの指導者招聘
○**自習室の増設**

乳幼児（0～5歳）

●**2歳児歯科検診から始める口腔ケア**
●**5歳児就学前健診と子ども発達支援センター**
会社を休まなくても大丈夫です
●**おたふくかぜワクチン無料化**
ロタウイルスも半額補助で重症化を防ぎます
●**幼稚園・保育園・子ども園の待機児ゼロで安心**
○**全ての幼稚園・保育園・子ども園に運営支援員を配置**
○**雨でも子どもと遊べる施設を各地域へ設置**
○**病児・病後児保育５か所体制へ**
会社を休まなくても大丈夫です

出産

●**保護者が母子手帳をネットで記帳管理できる仕組み実施中** ワクチン記録を何時でも確認できる
●**虐待ゼロへ** 児童相談所との連携チームを設置済み
●**全家庭への赤ちゃん訪問を実施中**
○**出産祝いの「お祝いボックス」をプレゼント**

出会い・結婚

○**いよいよ本格的な公的結婚相談センターを開設**
秘密厳守でマッチング

意見交換に呼んでください!

このパンフレットだけでは伝えきれないほどの未来があります。道路や区画整理、学校、産業……市長とのミニ集会で、直接の意見交換を行いませんか??（※地域ごとのマニフェストも用意しています）

お問い合わせ下さい!

山本りゅう後援会事務所

〒379-2166 前橋市野中町386（※国道50号沿い、オレンジ色の建物）
TEL:027-226-5803 FAX:027-226-5812